

「雑草魂」第 4 2 号

2020.12.15(火) 編集責任者：橋山 直記

The 面

入試と言えば学力検査だけではない。個性重視の特別試験ということで面接、作文、実技などを実施する高校も多い。日頃の君たちをみると礼儀なんてこれっぽっちも感じさせない発言、態度をよく見たり聞いたりする。そこで、今日からは面接について分析していく。

高校生の新聞記事より

考えてみよう礼儀の大切さ
(鹿児島市・高校生)

学校で先生とすれ違ったときに、あいさつをしない生徒や、先生と話すときに、友達口調で話している生徒の姿を、よく見かけける。もう一度、礼儀の大切さを考えてみてほしい。

私が中学生のとき、受験前の面接の説明で、先生が「面接では普段の自分の礼儀や態度が出てしまう。どんなに面接の練習をしても、最終的には普段の自分の礼儀や態度で、合否が決まる」と、話されたのを覚えている。それほど普段の礼儀が大切なのだ。私は礼儀を身につけることは、授業を受けるより大切だと思う。

なぜなら、生活していくうえで、授業で教わったことを使うかわらないかは自由だが、礼儀は使っていかなければならないものだからだ。一人ひとりが礼儀の大切さを、しっかり認識していくことが大切だと思う。

普段の生活から、礼儀正しくしていくのはめんどくさいと思うかもしれないが、絶対に自分のプラスになるものだ。少しずつ、確実に身につけていってほしい。

面接試験とは？

面接試験とは、筆記試験や調査書からだけではわからない、受験生の人となりを直接見る試験です。「この受験生はどういう人物なのか」ということを確かめるのが目的なので、回答の内容だけではなく、回答する時の態度やマナー、敬語の使い方、身なり（服装や髪形）なども評価の対象になります。高校の先生方は、人物を見極めるプロです。

☆チェックされるポイント☆

①第一印象や雰囲気

服装や動作などから、中学生らしさを感じられるか、受け答えが明るくハキハキしているかが見られます。

②調査書などの記載事項について

調査書や願書などの記載事項に、気になる点（欠席日数など）や不明な点があれば、直接確認されます。

③意欲の有無

「この高校に入学して、こんなことをがんばりたい」「将来は〇〇を目指したい」といった意欲、熱意や目的意識を持っていることが重要視されます。

④校風との相性

あなたが校風や教育方針に合っているか、入学後、その高校にすんなりなじめそうかどうか、回答の内容などから判断されます。志望するにあたって、その高校のことをある程度理解しているのかも見られます。